6月 給食だより



まい とし がつ

しょく いく げっ かん

つき にち

しょく いく ひ



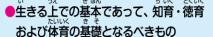
年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日

「食べる力」=『生きる力』を管みましょう

「人生 100 年時代」といわれるようになりました。
しようだい しんしん しんしん に健康で生き生きと暮 せだい ひと た ちから らしていくために、あらゆる世代の人が「食べる力」 ひつよう を身につける必要があります。特に、子どもたちに けんぜん こころ からだ つちか ゆた にんげんせい 対しては、健全な心と体を培い、豊かな人間性をはく きそ しょくいく かてい がっこう ちいき 育んでいく基礎となる「食育」を、家庭・学校・地域 が連携し、推進していくことが重要です。

食音とは…

(食育基本法・前文より)



●さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」 せんたく ちから しゅうとく を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する ことができる人間を育てること

<味めぐりこんだて>

能存作をい引き続き「味めぐりこんだて」を実施しています。日本各地の郷土料理や 特産品を給食のメニューに入れ、紹介しています。写真は3月に実施した「山口県」

のチキンチキンごぼうです。かみごたえ がありおいしかったと好評でした。

2024年は「オリンピック」が開催されるので、日本だけでなく世界の料理も紹介していきたいと思います。



<かみかみこんだて>

6月の「歯と亡の健康週間」や11月の「いい歯の白」だけではなく、今年度も毎月 8日「よい歯の白」前後に「かみかみこんだて」を実施しています。よくかめるように、かみごたえのある食材を使用したり、切り芳を工夫したりします。「かみかみこんだて」の白は特に「よくかむ」ことを意識して食べてほしいと思います。 6/4~6/10 本と日の健康週間

6月4日からの「週間は、厚生労働省、文部科学省、日本 歯科医師会、日本学校歯科医会が実施する「歯と口の健康 週間」です。食事をおいしく食べて、健康な様をつくるには、 歯と口が健康でなくてはなりません。丈夫で健康な歯と口を 保つために、白頃からよくかんで食べる習慣をつけましょう。

安全に おいじく 給食を食べるために













食べるときに注意が必要な食品









★歯の生えかわりでよくかめない人は、箸やスプーンで小さくする、パンは一口大にちぎる、口に詰め込み過ぎないなど、特に気をつけて食べましょう。

